

協議会だより

発行 ◆ 第五地区住民自治協議会 / 会長：小林 忍 編集 ◆ 総務広報部会 広報委員

生涯学習青少年育成部会

「別所線の赤い橋」復興支援と 塩田平お寺の見学

2019年10月の台風で、別所線のシンボル「赤い鉄橋」の千曲川橋梁が崩壊してしまいました。全国からの温かいご支援で、2021年3月28日、532日ぶりに全線開通することができました。

私たちも、少しでも復興のお手伝いが出来ればと、「別所線の赤い橋復興支援」を企画しました。

5月24日(水)に、24名で参加しました。9時49分上田駅発、下之郷駅行の2両編成の列車は、私たちと通学する学生さんでほぼ満席。上田電鉄のはからいで、「ハーモニカ駅長」の柞山^{はづやま} 恵子さんのハーモニカ演奏で、車内は歌声であふれ15分の列車旅は、あっという間に過ぎてしまいました。駅長から、乗車企画に対し感謝の言葉がありました。

その後、バスに乗り換え、国の重要文化財の前山寺（未完成の完成の塔）と国宝の安楽寺（八角三重塔）・大法寺（見返りの塔）の三寺を参拝し帰路につきました。参拝のコースはちょっと長かったけれど、良い思い出ができたこと好評でした。



八角三重塔



見返りの塔

生涯学習青少年育成部会

サントリー天然水 「北アルプス信濃の森工場」の見学

6月2日（金）、あいにくの雨の見学会になりました。

長野県は、大自然の山々に囲まれて、水の豊富な土地が多くあります。

昨年、サントリーでは数多くの候補地から、この大町の地に「北アルプス信濃の森工場」を建設し、「南アルプス」「阿蘇」「奥大山」につづき「北アルプス」を送り出しました。

当日は、30名の方に参加を頂き、自然に囲まれた工場を見学しました。最初に担当者の方から工場の説明をお聞きし、20年の歳月をかけて湧き出た天然水を、1秒間に16～17本のボトルが生まれている清潔な工場内を約1時間かけて回りました。

一番驚いたことは約5センチ程のペットボトルの素（ペットボトル工場から小さくすることで輸送等の環境に配慮している）に、熱処理をして膨らませて、一瞬のうちに私たちが目にする500mlのボトルが出来てしまうこと。広大な敷地のど

こかに井戸があって、汲み上げているが、説明員の皆さんも場所・深さ等は企業秘密で知らないとのことでした。

品質検査は、最終的には人間が検査し「官能検査士」が抜き取り検査をして、皆さんのところに届けられるとのことでした。

大町ダムの見学も予定していましたが、あいにくの土砂降りで中止とし、帰路につきました。



生涯学習青少年育成部会

お花でつながる居場所

5月19日（金）中御所公民館で「フラワーアレンジメント教室」を開催し、11名が参加しました。ガーベラ、カーネーション、デルフィニウム、ニューサイランなどを使用し、パラレル（平行）という形のアレンジに挑戦しました。今回は少し豪華な作品が完成し、春色のお花から元気をもらいました。

次回は11/17（金）、スワッグ（花や葉を束ねて壁に吊るす飾り）を作ります。ぜひご参加ください。



生涯学習青少年育成部会

裾花川東側ウォーキングロード完成 ～あやとり橋までウォーキング～

6月9日（金）、ノルディックウォーキングを開催しました。

18名の方々が参加され、9時半に清水インストラクター指導のもと、中御所公民館で準備体操と歩き方を教えていただき、健脚コースとおしゃべりコースに分かれ、一斉に裾花川ウォーキングロードへ出発しました。

この、裾花川ウォーキングロードは、約10年の歳月をかけ、長野県エースプロジェクトの一環として、県庁西側から南のあやとり橋までの裾花川河川敷に約2.4kmを、健康増進を目的に、整備されたものです。今年度からは、安茂里側が整備されることになっています。

今回は、INCケーブルテレビが取材に来ていて、初めてあやとり橋へのコースのウォーキングを撮影し、INCニュースで放映されました。

秋のノルディックウォーキングの開催を楽しみに、約2時間のウォーキングを楽しみました。



生涯学習青少年育成部会

マレットゴルフ大会 開催 (裾花マレットゴルフ場)

6月10日(土)、中御所公民館主催(第五地区共催)の第32回マレットゴルフ大会が、小学生の子供たちも参加し、3年ぶりに通常開催されました。

残念ながら他地区からの参加がなく、中御所の皆さんのみでしたが、老若男女51名が17組に分かれてスタートしました。

梅雨のムシムシした日になりましたが、18ホールに熱戦が繰り広げられました。優勝・準優勝には豪華景品が贈られ、子供たちも楽しい時間を過ごしたようでした。「またやりたい」「もっと上手になりたい」と次回、秋の「第五地区主催」の大会を楽しみにしていました。



一般男子	優勝	土屋 光男 さん
	準優勝	須藤 昌紀 さん
一般女子	優勝	戸谷 たつ江 さん
	準優勝	大澤 友子 さん
小学生男子	優勝	柄澤 一稀 さん
	準優勝	西村 悠月 さん
小学生女子	優勝	三野 ひはる さん
	準優勝	西村 はるあ さん
親子ペア	優勝	柄澤 敬一・一稀 ペア
	準優勝	三野 秀樹・ひはる ペア

健康福祉環境部会

みんなで歌おう! ～青春時代に戻って～

南石堂町合唱サークルの皆さんから「公民館にあるグランドピアノを使ってほしい」との声があり、6月20日(火)「みんなで歌おう～童謡・唱歌・歌謡曲～」を開催しました。ピアノは村上容子さん(柳町フレッシュシルバーズ)、



歌は湯田嘉子さん(ナガノ・ゴスペル・ブレイズ)が担当し、「高原列車は行く」「夏の思い出」「学生時代」など全13曲を歌いました。グランドピアノがある公民館は珍しく、美しい音色を伴奏に気持ちよく歌うことが出来ました。



南石堂町合唱サークルの方からは「次回も、ぜひ開催してほしい」との声が寄せられ、北石堂町から参加した方からも「自分の町にも、歌が好きな方が沢山いる。次回は、誘い合って参加したい」などの感想が聞かれました。

生涯学習青少年育成部会

写経体験会 ～心を浄化する時間～

7月3日(月)北石堂町のかるかや山西光寺で「写経体験会」を開催し、20名が参加しました。竹澤泰宏住職から「写経は、自分自身と深く向き合う時間です。自分にも相手にも優しい気持ちで日常が過ごせるよう、心を込めて書いてください。」とお話がありました。約40分間、写経用紙に般若心経を書き写し願い事を書いた後、本堂でご祈禱をしていただき、参加者からは「集中して書くことが出来た」「貴重な体験だった」などの声が聞かれました。

次回は、仏様の絵を丁寧に描き写す「写仏体験会(12/5)」を企画しています。

心が穏やかになる時間を、ぜひご体験ください。



悲しい歴史の「満蒙開拓団平和記念館」で研修会

7月6日（木）満蒙開拓団平和記念館で、終戦までの13年間だけの幻の国「満州国」に日本から約27万人の農業移民が渡り、ソ連の侵攻で満州は、戦場と化し、開拓団の人たちは広野を逃げ惑います。そこでは、残留孤児や残留婦人などの戦後も悲しい歴史を残すことになります。

長野県の特に飯田地方の村民は、「満州農業移民100万戸移住計画」の国策によって、多くの村民が満州に移住しました。長男以外の次男・三男は特に、疲弊した農村の経済立て直しや食糧増産などの目的で満州に渡りました。

満州に行けば、広大な農地を与えられ、裕福な生活が出来るとの「国策」を信じ、移住しました。しかし、その農地はもともと住んでいた中国人の農民のものでしたのです。

この「満蒙開拓団平和記念館」は、全国でも積極的に移民政策にあたった、飯田地方の帰国者を中心に、後世に伝えて行こうとの思いで建設されたものです。

私たちも、過去の歴史を知り、平和の大切さを学ぼうと、説明委員からのお話にて、約1時間半、参加者30名は真剣なまなざしで聞き入りました。平和を学ぶ良い機会になりました。



男の料理教室（夏バージョン）開催

男の料理教室を3年ぶりに開催しました。

7月24日（月）、中部公民館第五分館で、13名が参加して開催しました。久しぶりの開催で、メニューを考えるのも大変でしたが、「^アB ^アB」の笠原シェフにアドバイスを頂き、ドライカレー・ハンバーグ・サラダと、夏バテ防止のメニューにしました。

夕方5時から、各メニュー担当に分かれ、約1時間で完成しました。厨房をきれいに片付けて（これが料理の基本）冷房の効いた和室で、自作の料理に舌鼓をうちました。

男一人になった時、少しでも役立つようにと、参加の感想をされる方もおりました。



子供カヌー(カヤック)教室を開催 信州新町自治協と信州新町支所のご協力に感謝

7月28日(金)、子供たちが夏休みに入った最初の金曜日、暑さがピークの中、20名の子供たちは人気の「子供カヌー教室」を、信州新町犀川ろうかく湖で体験しました。



岡田町・南石堂町・中御所の各育成会が募集をまとめていただき、子供たちの面倒もお願いし無事開催出来ました。

ろうかく湖河川敷広場で、篠ノ井高校犀峡校の先生から、パドルの使い方や、万が一落ちた時の対処の方法等を教えていただき、生徒さんに見守られながら、湖面に出ていきました。初めての子供さんもいましたが、あっという間にすいすいと漕ぎ出していきました。

SUP(サップ)に挑戦した子供さんもいて、久米路橋までの約1時間半の往復の体験を満喫していました。

お昼は、地元名産のジンギスカン焼肉でお腹を満たし、楽しい夏休みの1ページになりました。

信州新町住民自治協議会と信州新町支所の皆さんには、テント張りからカヌーの準備までお世話になり、感謝申し上げます。



長野理容美容専門学校の見学会 ～地域と専門学校が交流～

8月8日(火)長野理容美容専門学校(中御所)で「新校舎の見学会」と「セルフエステの体験会」を開催し、小学生男子を含む16名が参加しました。教務主任の柏原公美子先生から学校生活の説明があり、2022年4月に完成した6階建ての新校舎を案内していただきました。エステ実習室や美容実習室、シャンプー台などの最新設備はとても充実していて、参加者の方から驚きの声が上がっていました。

また、小顔になるリンパマッサージや眉メイクを教えてください、楽しい体験会となりました。第五地区の事業に初めて参加した南石堂町の方は、「回覧板を見て、これだ!と思った。気持ちも明るくなって、参加して良かった」と話していました。今まで外観しか知らなかった長野理容美容専門学校がより身近に感じられ、生徒さんの学びの様子がよくわかる時間になりました。



生涯学習青少年育成部会

そば打ち体験会 ～そば打ちで交流深まる～

8月30日（水）戸隠そば博物館とんくるりんで、「そば打ち体験会」を開催し27名が参加しました。4名ずつのグループに分かれ、講師3名がそば打ちの全工程を丁寧に教えてくださいました。こねたり、延ばしたりそばの生地が変化していく様子を楽しみ、切る作業では太かったり細かったりちょっと不揃いのそばが完成しました。



グループごとに打ち立てのそばを茹でてもらい、「とてもおいしい」と大好評でした。家でもそばを打ちたいと、レシピを持ち帰る方も多くみられ貴重な体験会となりました。

各町のお知らせ



岡田町より 歌声で交流を深めよう ～岡田町 はつらつクラブ～

6月21日（水）岡田町公民館で「ギター伴奏でフォークソングを歌おう！」を開催し14名が参加しました。長野市「通いの場」ボランティア講師のお二人がギターを演奏し、参加者からリクエストされた歌を含め、「知床旅情」「夏の思い出」など全13曲歌いました。

「今後も、みんなで楽しいことをやりたい」との声が多く寄せられ、公民館での地域活動に期待が高まっています。



中御所より 脳活体操で健康を！ ～中御所 ずく楽クラブ～

7月20日（木）中御所公民館で「大橋さんの頑張らないにこにこ脳活体操！」を開催し16名が参加しました。AC長野パルセイロ元選手の大橋さんから、「新しいことへの挑戦は、脳が刺激され健康にも良い」とのお話があり、色・動き・ことば・ボール・参加者の名前を組合わせた楽しい脳トレを行いました。「頭を使って、体がポカポカした」との感想もあり、笑いが絶えない時間を過ごしました。



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

☎ TEL 262-1512 (FAX共通)
✉ メール dai5@feel.ocn.ne.jp